

### 沖縄経済同友会が義援金 台南地震 台北那覇分処に

台湾南部地震の被災者に届けようと、沖縄経済同友会（玉城義昭・大嶺満代表幹事）は15日、特別会員である台北駐日経済文化代表処那覇分処（蘇啓誠処長）



蘇啓誠処長（左から2人目）に義援金を贈る玉城義昭代表幹事（左端）ら＝15日午後、県庁

に義援金20万円を贈った。

那覇市内で8日にあった月1度の例会で、交流を続ける台湾への義援金が緊急議題として提案・承認され、短期間で会員有志から義援金が集められた。

県庁であった贈呈式で玉城代表幹事は「台湾と沖縄は人と物の交流、絆は強い。地震に伴う被害を受けられた方にわれわれの気持ちをくみ取ってほしい」と話した。

蘇処長は「皆さんの尊い志は本当にありがたい。被災者の生活の再建に向けて大切に使用させていただきたい」と述べた。

### 話題

### 沖縄経済同友会が寄付 平和賞に 台北那覇分処も

沖縄経済同友会の玉城義昭、大嶺満両代表幹事は15日、県庁に浦崎唯昭副知事を訪ね、「沖縄平和賞」の運営資金に役立ててもらおうと10万円を寄付した。特別会員の台北駐日経済文化代表処那覇分処の蘇啓誠処長も10万円寄付した。同友会の寄付は平和賞初回の2003年度から毎年続いており、那覇分処も12



浦崎唯昭副知事（左から3人目）に沖縄平和賞への寄付金を贈る沖縄経済同友会の玉城義昭代表幹事（同2人目）と台北駐日経済文化代表処那覇分処の蘇啓誠処長（同4人目）ら  
＝15日午後、県庁

年度から加わった。

玉城代表幹事は「沖縄の『平和への思い』を世界中に発信し、国際平和の構築に貢献したいという趣旨に賛同した会員の募金

が支えになっている。これからも協力させていただきたい」と述べた。浦崎副知事は「有効に使わせていただきます」と感謝した。